

もくじ

- ・ どんぐりとやまねこ

どんぐり  
と  
やまねこ

げんさく： みやざわ けんじ

イラスト： ゆきお

へんしゅう： イエローボードプロジェクト



3

あるひの ゆうがた、いちろうの いえに、  
おかしな はがきが とどきました。

『いちろうさま ごきげん よろしいようで  
けっこうです  
あした めんどうな さいばんをしますから  
おいでください  
とびどうぐ もたないで おいでください  
やまねこ より』

いちろうは、この へんてこな ぶんの  
はがきが、うれしくて たまりませんでした。

よる ふとんに はいってからも、  
やまねこの こまった かおや、  
その めんどうだという  
さいばんのようすなどを そうぞうして、  
なかなか ねつけませんでした。





5

よくあさ、いちろうが めをさますと、  
そとは もうすっかり あかるくなっていました。

いちろうは いそいで あさごはんをたべ、  
ひとりで、たにがわに そった こみちを、  
かわかみのほうへと のぼっていきました。

すきとおった かぜが ふくと、  
くりのきが ばらばらと みを おとしました。  
いちろうは くりのきに たずねました。

「くりのき、くりのき、  
やまねこが ここを とおらなかつたかい？」  
「やまねこなら、けさはやく、  
ばしゃで ひがしのほうへ とんでいきましたよ」  
「ひがしなら、ぼくの いくほうだね。  
ありがとう、くりのきよ」

くりのきは、だまって みを ばらばらと  
おとしました。

